

令和2年11月2日(月)発行



おおたかの森中だより

流山市おおたかの森西2-13-1 ☎04(7159)7002 生徒数644名

生徒たちに新たな活力を

校長 大島 小百合



校舎の中庭「森のにわ」の木々が紅く色づいてきました。今週末7日(土)は立冬、冬の始まりです。立春・立夏・立秋そして立冬。季節の大きな節目です。ついこの間まで熱中症の心配をしていますが、今はインフルエンザを心配しています。コロナ対策として手洗い・マスクの習慣が定着していますが、合わせて校内では換気と加湿に配慮して、感染予防に努めています。

10月20日(火)に全校レクを行いました。体育祭が中止となりましたが、工夫をして全校で楽しめるものが何かできないかと、3年生の全校応援団の生徒が企画運営をしました。感染予防のため、体育祭のように全校が集まって事前に練習することは一切せず、本番のみでの実施です。練習無しで楽しめる種目、限られた時間でスムーズに実施するためにどうするかなど、様々な検討を重ねて計画してくれました。種目の説明やチームの分け方などは、事前に説明ビデオを作成し、給食の時間を利用してテレビ放送で全校生徒に知らせました。工夫を凝らしたわかりやすいビデオで、生徒達は全校レク当日をとっても楽しみにしていました。当日は天候に恵まれ、久しぶりに全校がグラウンドに集合しました。応援団の進行のもと、短い時間ではありましたが、一人ひとりが機転を利かせながら動き、楽しんでいたと思います。まったく練習をせずとも楽しめるレクを準備してくれた3年生のパワーはさすがでした。最後は、全校応援団への労いと感謝を込めた、全校生徒の温かい拍手で閉会式が終了しました。

今はコロナ禍のために制限されることが多々あり、今までと同じことをしようとすると、できないから我慢ということがあります。しかし、今できる新しいものを生み出していけば、それは我慢ではなくなるのではないかと思います。今回の全校レクのように、新しい生活様式の中でできることを考え、実践していきながら、生徒達に新しいものを生み出す知恵やパワーを身につけてもらいたいと思います。それがこれからの社会を生き抜く力となっていくと思います。そのためにこれからも教職員一同、生徒の活動を支えていきたいと思っています。保護者の皆様・地域の皆様には、今後ともご支援ご協力よろしくお願いたします。

全校レクの様子

送れおおたか！



運べおおたか！



跳んでおおたか！



引いておおたか！



引き継ぎ集会を行いました

10月28日(水)引き継ぎ集会を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で多くの行事が中止となり、活動の場面が数少なくなりましたが、そのような中でも3年生が学校生活の柱として存在感を発揮してきました。生徒会、委員会、全校応援団の中心は3年生から1・2年生にバトンタッチされましたが、卒業の日まで最上級生として学校を支えてほしいと思います。



面談のご協力ありがとうございます

10月26日(月)から開始した面談については、保護者の皆様にご協力をいただき、ありがとうございます。これまで保護者の皆様とお子様に関わるお話をする時間を十分に取ることができなかつたので、この機会を有意義な時間にしたいと考えています。また、この機会にかかわらず、気になることがありましたら、お気軽に学校へご連絡ください。

いじめ防止、SNS 使用に関する授業について

11月12日(木)には、Stop it japan による「脱いじめ傍観者授業」、11月26日(木)には、市教委による「いじめ予防授業」を行います。本校においても、SNS を介した人間関係のトラブルは後を絶ちません。県教委や市教委ではネットパトロールを行い、個人情報や悪質な投稿がないかを警戒しており、危険性が高い投稿については、学校にも連絡が入っております。使うと便利な SNS ですが、後悔するような使い方はさせたくないですね。